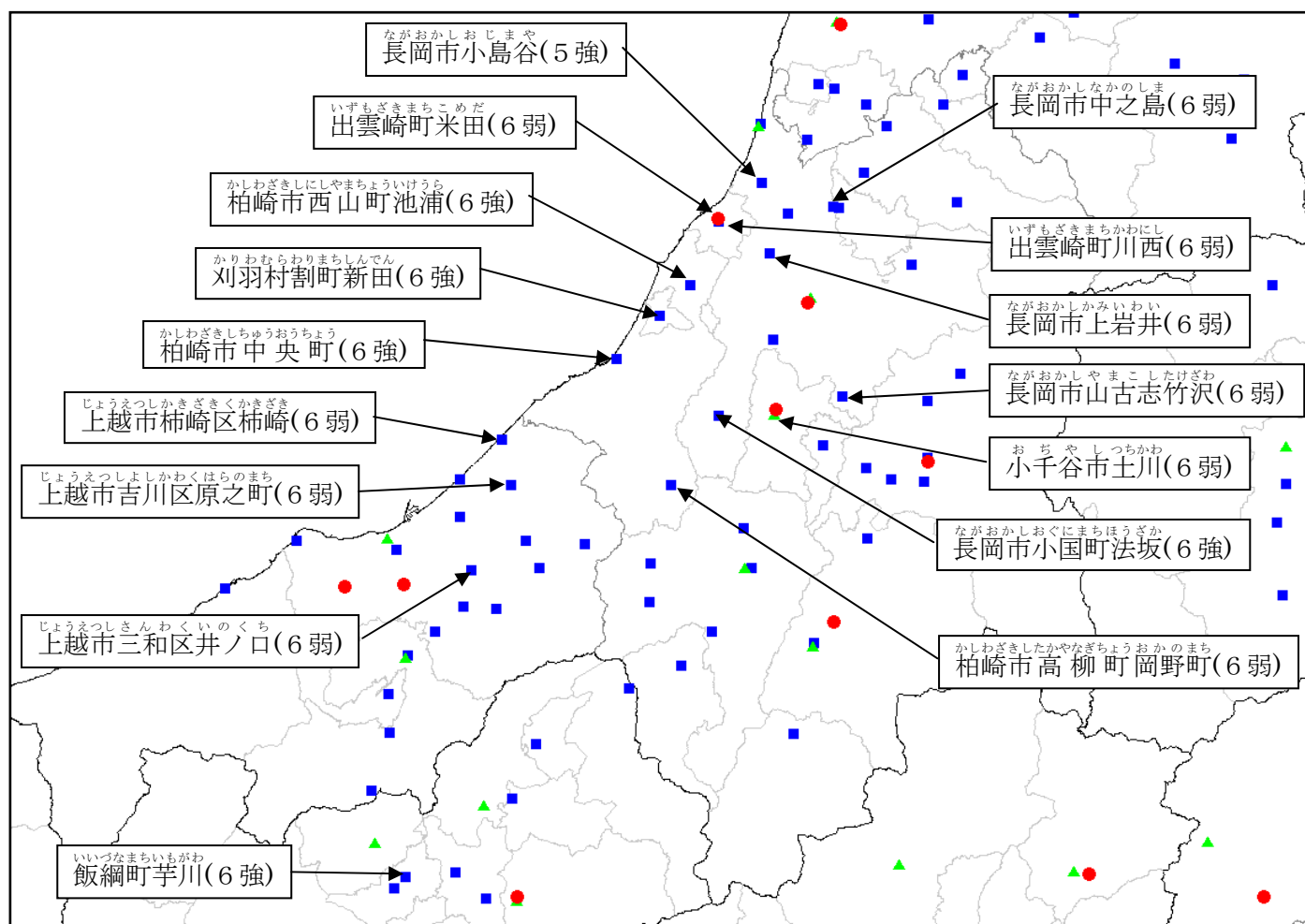


平成 19 年（2007 年）新潟県中越沖地震 現地調査概要

気象庁は、「平成 19 年(2007 年)中越沖地震」に伴い震度 6 弱以上を観測した地点を中心に、震度計の観測環境把握や震度階級関連解説表の改善等を目的として調査を行っています（平成 19 年 7 月 16 日～7 月 20 日 気象庁本庁、長野地方気象台及び新潟地方気象台等が実施）。

その概要は以下のとおりです。

- 震度 6 強、6 弱を観測した地域（震度観測点近傍）では、古い木造家屋の全壊等が見られ、非常に強い地震動になっていたと考えられます。
- 地面のひび割れ等が見られるなど正確な震度観測が出来なくなる観測点があったことから、気象庁、新潟県、柏崎市および刈羽村は協力して臨時の震度観測点（柏崎市西山町、刈羽村）を設置しました。



機動班が調査した現地調査箇所

● 気象庁 ■ 地方公共団体 ▲ 防災科学技術研究所

新潟県柏崎市中央町(震度6強)



「国土地理院25000 分の1 地図画像」を使用

○ 震度計の観測環境



震度計の設置状況(異常なし)



センサーおよび設置台(異常なし)

○ 震度計周辺の被害状況



木造家屋の全壊



木造家屋の全壊

新潟県柏崎市西山町(震度6強)



「国土地理院25000分の1地図画像」を使用

○震度計の観測状況



震度計の設置状況(周辺に陥没や亀裂)



センサーおよび設置台(設置台が傾斜)

○震度計周辺の被害状況



液状化の痕跡



家屋の倒壊

新潟県刈羽村(震度6強)



「国土地理院25000分の1地図画像」を使用

○震度計の観測環境



震度計の設置状況(周辺に陥没や亀裂)



センサーおよび設置台(設置台が傾斜)

○震度計周辺の被害状況

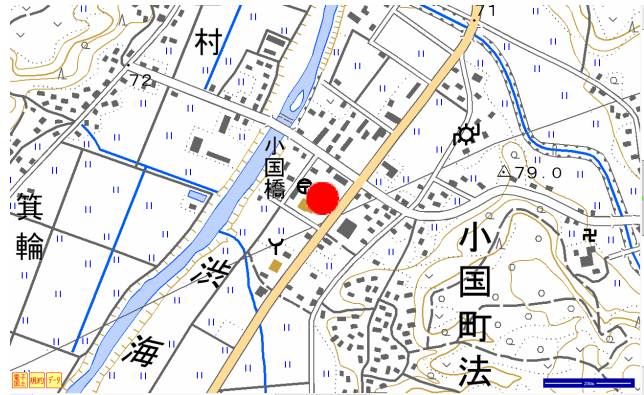


木造家屋の倒壊



木造家屋の一部破損

長岡市小国町(震度6強)



「国土地理院25000 分の1 地図画像」を使用

○ 震度計の設置環境



震度計の設置状況(異常なし)



センサーおよび設置台(異常なし)

○ 震度計周辺の被害状況



木造家屋の一部破損

長野県飯綱町(震度6強)

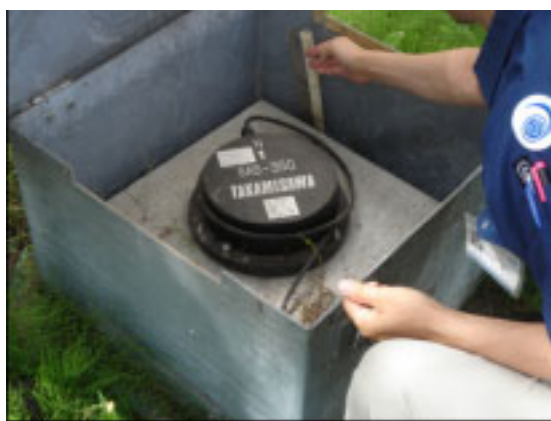


「国土地理院25000 分の1 地図画像」を使用

○ 震度計の観測環境



震度計の設置状況(異常なし)

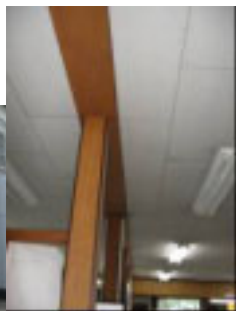


センサーおよび設置台(異常なし)

○ 震度計周辺の被害状況



飯綱町三水庁舎(1階の柱が傾斜)



石垣の倒壊



ガスパイプライン埋設の
農道からの砂の流出